

第5回新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事録

日時：R2.3.2（月）15:30～15:55

場所：審議会室（本館5階）

（進行：厚地危機管理監）

1 開会

2 本部長訓示（蒲島知事）

※別紙「3／2知事訓示（冒頭）」により訓示

3 議事

（1）感染者の発生状況について（上野健康危機管理課長）

資料1により説明

【質 疑】

質疑なし

（2）各部の取組みについて

① 県内学校の臨時休校の当面の対応等について（古閑教育長、渡辺健康福祉部長）

資料2により説明

② 中小企業等に対する支援について（磯田商工観光労働部長）

資料3により説明

③ 県発注工事及び業務の一時中止措置について（宮部土木部長）

資料4により説明

④ 県有施設利用料等の取扱いについて（山本総務部長）

資料5により説明

【質 疑】

小野副知事：放課後児童クラブについて、例えば、学校の臨時休業に伴い、放課後児童クラブに人が集まって密集してしまったら意味がなくなってしまうことを懸念している。

学校の状況を見てみると、子どもの数も学校によって異なるし、クラス数も異なっている。また、保護者の状況も共働きが多い地域もあれば、三世代で対応できる家庭が多い地域もある。

地域によって事情は異なってくるので、このことに伴う不安点や懸念点への対応については、それぞれの学校ごとに個別に対応していただきたい。

私の長男が利用している放課後児童クラブは、学校のそばにプレハブで設置されているが、そこに密集したらかえって危険が増大してしまうことになる。

その場合は、どこが対応するかという課題はあるが空いている教室を活用することを検討するなど、そもそもの臨時休業措置の目的が達成されるように、しっかりと対応していただきたい。

渡辺健康福祉部長：本来の目的のとおり子どもたちが密集しないように、空いている教室の活用も含めて、教育委員会とも連携しながら柔軟に取り組むよう市町村には通知しているところ。

（3）その他

発言なし